Works Report 2017

「大学生の経験と学習に関する調査 2016」 報告書

■調査概要



【調査目的】

大学生の「良質な経験・学習」および初年次教育の実態を探る

【調査実施時期】

2016年5月

【調査対象母集団】

学生在籍数上位200大学の中で,大都市圏(首都圏,東海圏,関西圏)に存在する 134大学に在籍する教員(回収数250名)

【サンプル数】

250名

【調査方法】

インターネット調査

◆本調査に関するお問合せ先:

(株) リクルートホールディングス リクルートワークス研究所

担当:豊田・阪口 works@r.recruit.co.jp

■回答者プロフィール



SC1.あなたの勤務先であてはまるものをお知らせください。 ※勤務先が複数ある方は、主に勤務している先をお選びください。

	n	一般企業	官公庁	保育園	幼稚園	小学校	中学校	高校	大学	大学院	その他学校	その他	現在は働いていない
全体	250	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0

SC2.■大学または大学院に所属されているとお答えになった方にお伺いします

■あなたの職種であてはまるものをお選びください。

	r	教 授	准 教 授	客員教授	招聘教授	その他教授	講師	助手	事務系職種	その他
全体	250	34.4	21.6	2.8	0.0	2.0	31.6	7.6	0.0	0.0

SC5.あなたが、在籍されている学部をお選びください。

	n	法学	経 済 学	経営学	商学	文学	教育学	工学	理学	薬学	医学	その他文系	その他理系	その他文理以外
全体	250	3.6	5.6	4.4	2.8	9.6	4.0	17.6	6.4	2.4	4.8	18.4	16.0	4.4

SC6.あなたの性別をお答えください。

	n	男 性	女性
全体	250	86.8	13.2

SC7.あなたの年齢をお答えください。(半角数字でご記入ください)

	n	平 均 値	最 小 値	最 大 値
全体	250	50.69	23.00	73.00

■調査結果一覧



Q1.あなたが所属する大学において、私たちが考える「大学時代の良質な経験・学習」をしている大学生は、

何パーセント程度いるとお考えでしょうか。数字でお答えください。感覚値で結構です。

P] / \	ピンド性反	0Ø⊂03.42	λ	'//'。	COLL
		n	平 均 値	最 小 値	最大値
		- ''			
全体		250	39.74	0.00	100.00

Q2.あなたが所属する大学の学生について、以下の項目はあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものにチェックを付けてください。

1 大学を卒業すれば 安定 た将来が約束されていると思っている学生が多い

1. 大字を쑤業すれ	1.大字を卒業すれば、安定した将来が約束されていると思っている字生が多い								
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない(1)	加重平均		
全体	250	5.6	15.6	38.8	33.6	6.4	2.80		

2.社会に出て働くことに明るい展望を見いだせない学生が多い

2.日本10日(園)							
		強くそう思	そう思う	どちらとも	あまりそう	全くそう思-	加重平均
	n	ð		いえない	思わない	わない	
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	6.0	23.6	44.8	23.6	2.0	3.08

3.将来の進路、キャリアプランを考えていない学生が多い

	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない(1)	加重平均
全体	250	8.0	32.0	36.4	20.8	2.8	3.22

4 十尚 3 尚が日めなせけ	受験勉強から解放され、自己を見失ってしまう学生が多い
4 A - A - A H H H I C A 9 9 .	'マ'無粉鬼から唯成され.日に忿鬼太()(しま)子生かるい

4.人子人子为"百时	してのり、メ	く引入」四月	うりがたいない	10 <u>0</u> 0.	元人ノ((<u> ノナノナエ</u>	.ガ・タ ひ・
4.人子八子が日間	1 (0) 9 ()	強くそう思う	そう思う	どちらともい	あまりそう思	全くそう思わ	加重平均
	n			え な い	わない	ない	
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	5.2	21.6	41.2	26.8	5.2	2.95

5.大学の授業が受け身でつまらないため、単位取得が目的化してしまう学生が多い

3.八十0/1文采7/2		強くそう思う	・ そ う 思 う	おどちらともいえ	あまりそう思わ	全くそう思わな	加重平均
	n (加重値)	(5)	(4)	な い (3)	な い (2)	(1)	
全体	250	8.8	28.4	44.8	16.0	2.0	3.26

6.志望大学ではない大学に入学したため、前向きになれない学生が多い

	n (加重値)	(3) 強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない(1)	加重平均
全体	250	4.0	19.2	45.2	25.6	6.0	2.90

7.自らの意志ではなく、親の指示や周囲への同調で大学に進学した学生が多い

7. 11-300/20/20 €18	n	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	加重平均
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	5.6	27.6	45.6	18.0	3.2	3.14

8.社会に出て働くことができるかどうか、	不安を持っている学生が多い

8.仕去に田し倒い	8.社会に出て働くことができるかとうが、不安を持つている子生が多い							
	n (加重 <u>値</u>)	強くそう思う (5)	そう 思う (4)	どちらともいえない ③	あまりそう思わない ②	全くそう思わない()	加重平均	
全体	250	4.8	29.2	49.6	14.0	2.4	3.20	

9.深く考えることができない学生が多い

9.深く考えることが	いじさないこ	产生か多い	, ۱				
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない ③	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない(1)	加重平均
全体	250	22.4	39.2	24.0	12.4	2.0	3.68

10.自身の考え・想いを他人に伝えることができない学生が多い

10.日オの方ん 心	70 G IEVVI	CIAIL		90 J T	7 9 0		
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	11.6	32.0	36.8	17.6	2.0	3.34

11.興味、問題意識がなく、自発的に何かに取り組めない学生が多い

	n	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	上あまりそう思わない	全くそう思わない	加重平均
	'' (加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	14.4	37.6	32.8	13.6	1.6	3.50

12.自己の相対的な特徴・	(傾向な地場) ブリ	いたい学生が多い
	「順回を拾掛しし	いはいチナか多い

12.日この相対的/	12.自己の伯対的な特徴・傾向を把握していない学生が多い							
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均	
全体	250	7.2	30.8	47.2	12.4	2.4	3.28	

13 集団行動に慣れ、ひとりだけで行動することができない学生が多い

13.朱凹打到1-貝/	付勤に慣れ、ひとりにけど付勤することができない子生が多い						
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない()	加重平均
全体	250	3.2	32.0	41.2	21.2	2.4	3.12

14.失敗することは悪いこと、いけないことととらえている学生が多い

14.大敗りることは	14.大敗することは恋いこと、いけないことととらんている子生か多い						
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない ③	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	10.4	40.0	35.2	13.2	1.2	3.45

15.自信がなく、自己を過少評価し、限界点を低く設定している学生が多い

	n	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	加重平均
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	6.0	34.0	43.6	14.4	2.0	3.28

16 白分の意思がなく	みんなと同じようにして	しまう学生が多い

10.日力の息心かり	41,07/U	みて三して	・ハーしてし	<u>, よ ノナエ</u>	かるい		
	n (加 <u>重値</u>)	強くそう思う (5)	そ う 思 う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	10.0	42.8	33.2	12.0	2.0	3.47

17.心から信頼できる友人がいない学生が多い

17.心がら信頼 (こ		強くそう	そう思う	どちらと	あまりそ	全くそう	加 重 平 均
		思う	•	もいえない	う思わない	思わない	j
	n (加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	5.6	21.2	48.0	22.8	2.4	3.05

18.今、楽しい時間を持つことが大切と考え、苦労・葛藤を回避しがちな学生が多い

10.7、米しい时间	で付 ノーC	- か・人 別と	<u> つん、白.</u>	刀「匈豚で	. 凹壁しか	つる十工	カッタレ・
		強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない(2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	11.2	35.2	36.0	16.8	0.8	3.39

19.ボランティア等への参加を、無条件に「いい経験」と思っている学生が多い

	n	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	加重平均
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	3.2	27.6	47.6	18.4	3.2	3.09

20.制約がない自由な時間を	毎軒に泊弗してし	士3学 仕 が タ ハ
70.耐彩がない日田は時間で、		(本) 千十/いるい

20. Inj. 1977 - 20 - E. J.	1 6 - 1 II C	強くそう思う	そう思う	どちらともいえな	あまりそう思わな	全くそう思わない	加重平均
	n (+n==/t=)	(5)	(4)	な い	わ な い	ない	
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	14.0	31.2	38.8	14.0	2.0	3.41

21.難易度の高いことには挑戦せず、達成可能な題材に取り組み、達成感、満足感を得る学生が多い

21.無勿及の同い。	二〇 「〜 「み]池	ŦX Ľ ソ 、 x	主火引化	の起们に	<u>は ファロット、</u>	廷戍心、	一門に応る
		強	そ	ど	あ	全	加
		<	う	ち	ま	<	重 平
		そ	思	b	IJ	そ	平
		う	う	٤	そ	う	均
		思う		ŧ	う	思	
		う		い	思	ゎ	
				え	ゎ	な	
				な	な	い	
				い	い		
	n						
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	11.6	35.6	39.2	12.4	1.2	3.44

22 就職に有利な大学生活を、功利的に設計・実践しようとする学生が多い。

22. 氷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u> ヘチエルと</u>	、 り イリロソ	〜	ミ以しよ ノ	<u> こりの子:</u>	こい多い	
EE. 1904901 C F 1 1 7 8 7	n(加重値)	が 強くそう思う (5)	そ う 思 う	どちらともいえない (3)	うあまりそう思わない (2)	を全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	6.0	31.2	42.0	18.0	2.8	3.20

23.学習とは知識を獲得するもの、ととらえ、実践経験のような活動を軽視している学生が多い

	n	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	加重平均
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	5.2	25.2	44.0	20.4	5.2	3.05

の4 空日か鮭起獲得	疑心経験によりわかったつまりになっている学生が多い	
	- 短切りを晒し エリカカハウバンチリレ バウ(しんご生かるし)	١

2寸.女勿る旧批法	可、双门外性	ラストーのファ	1713 712.	7 0 710.6	200	一上13 岁 0	
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう 思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない(1)	加重平均
全体	250	14.0	40.4	34.0	11.6	0.0	3.57

25 自身が変わらなくてはならないことを恐れたり、避けたりする学生が多い

20.日身か変わらる	25.日身が変わらなくにはならないことを認れたり、避けたりする学生が多い								
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう 思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均		
全体	250	8.8	32.0	39.6	18.0	1.6	3.28		

26.他人から嫌われたくないので、自身の感情・欲求を抑え、周<u>囲に同調したり、期待に</u>応えようとする学生が多い

20.他人かり嫌われ	ひとくないい	ひし、日き	が応用す	スペクリ	ん、川四川	一川前しん	- ツ、畑1寸
		強	そ	ど	あ	全	加
		<	う	ち	ま	<	重 平
		そ	思	b	IJ	そ	平
		う	う	٢	そ	う	均
		思		ŧ	う	思	
		う		い	思	ゎ	
				え	ゎ	な	
				な	な	い	
				い	い		
	n						
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	6.8	40.4	39.2	12.8	0.8	3.40

27.自身はできる人間である、という自負心を持っている学生が多い

	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう 思う (4)	どちらともいえない ③	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない()	加重平均
全体	250		12.4	47.6	28.4	6.4	2.8

28.大学受験のような明確な答えのある評価基準、慣れ親しんだ方法で学び、評価されたいと考えている学生が多い

20.7()	へ四人でという。	7.0.01HE.0	H / C 4 / U /	OH IMPER	T \ 1521 01	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	74 - 10	1 HI IMC 1
			強	そ	ど	あ	全	加
			<	う	ち	ま	<	重
			そ	思	b	IJ	そ	平
			う	う	٤	そ	う	均
			思		ŧ	う	思	
			う		い	思	ゎ	
					え	ゎ	な	
					な	な	い	
					い	い		
		n						
		(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体		250	9.6	34.8	40.0	13.2	2.4	3.36

29.自分の評価を上げることではなく、下げないことを意識的・無意識的に重視している学生が多い

<u> </u>	ביי, שרב	へっちるノ	11/200	この思	コン だらら	ストリー王	Dr. C C C C C C C C C C C C C C C C C C C
23. E 73 V/FT IIII & _	n	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない ひ	加重平均
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	2.4	27.2	54.0	15.2	1.2	3.14

30.相手の意見・意向などを、全てまじめに受け入れてしまう学生が多い

	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない(1)	加重平均
全体	250	2.0	35.6	46.8	14.4	1.2	3.23

31.面倒くさいことを嫌い、やらなくてはいけないことでも、やろうとしない学生が多い

のに囲動べてもこと	- WKO ()	2.01	0 17.00		1 7700	90 T	13 25 0
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	20.4	34.8	30.4	12.0	2.4	3.59

つつ ギャナンニレ	##1 1/- レバー 七水 半半1	+2 +112	3音%がかか!	ている学生が多い
32.新たなして、	乗用しし 二乙 二付小単仏し	みつ、こい) 息 飲 か 火 処し	しいる子生か多い

	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう 思 う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	11.2	44.0	30.0	12.8	2.0	3.50

33.アルバイトに長く時間を取られている学生が多い

33.7ルバイドに長く時間を取られている子生が多い									
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない ⑴	加重平均		
全体	250	13.2	33.6	35.6	14.8	2.8	3.40		

34.世代を超えた大人とのかかわり、相談などを避けている学生が多い

	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない い	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250		25.6	(3) 48.0	18.4	1.6	3.17

35.失敗したことがない学生が多い

33.天敗したことが		強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	加重平均
	n (加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	8.8	28.8	36.8	22.4	3.2	3.18

26 밀险I	トネレサギ	央史山	ている-	レたせか	る学生が多し	١,
30.百0束し	よつとせゅ、	女正し	、しいるこ	схжа.	の子子か多い	٠,

<u></u>	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	11.6	49.6	31.2	6.8	0.8	3.64

37.授業、サークル、アルバイトで、日々が忙しい学生が多い

37.技术、リーブル	, <i>j j</i> v/\^	37.技未、リーグル、アルハイトで、ロ々かにしい子生か多い					
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう 思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	18.8	41.6	28.0	9.2	2.4	3.65

38.最小の努力で最大の成果を求め、効果が見えないもの、見えにくいものには、時間・労力をかけない学生が多い

38. 取小の労力で	取入 の 吹き	ドセスの、	<u> </u>	えないも	ル、兄んに	<u>- くいものに</u>	は、吁旧
36.取小切劳力(*)	r (加重値)	をなる で	^{効未が兄} そう思う (4)	などちらともいえない ③	かん えいそう思わない (2)	(全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	16.0	33.6	38.4	10.0	2.0	3.52

39.大学での学びが、就職において評価されない

33.人子 (0)于07	39.人子での子のか、就戦において計画されない						
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう 思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない(1)	加重平均
全体	250	10.4	26.8	36.8	22.0	4.0	3.18

		強くそう思う	そう思う	どちらともい	あまりそう思.	全くそう思わ	加 重 平 均
	n			え な い	わない	ない	
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	10.8	31.2	38.4	18.4	1.2	3.32

41.サークル等が、質的にも量的にも増加し、同質的な集団への帰属がしやすくなっている

41.サークル寺か、	貝的にも	重的ルーもち	首加し、回	貝削は果	団への帰	偶かしや	りくなつし
	n	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	加重平均
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	3.2	23.6	48.8	20.0	4.4	3.01

42 みんなと同じ思考、行動を、暗黙的に求められる

42.みんなと同じ芯号、行動で、暗熱的に来められる							
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない ③	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない()	加重平均
全体	250	7.6	28.8	40.4	20.4	2.8	3.18

43.大学生活、将来進路などに親が介入してくる

10.7() <u></u>	n (加重値)	強くそう思う (5)	そ う 思 う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない()	加重平均
全体	250		26.0	47.2	18.0	2.4	3.16

44	董陶を受け	るような大人	人が周囲に	いない

11. "Ж. рыј С. Д. 17. «О. с.	n (加重値)	強 く そ う 思 う	そ う 思 う	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない (1)	加重平均
全体	250	7.2	26.4	47.6	17.6	1.2	3.21

45.大学教員に、学生に良質な経験・学習の機会を提供するための知識・能力がない

45.大字教員に、	产生に艮負	な栓験 -	子省の機	云を掟供?	<u> るための</u>)知識"能	刀かない
		強	そ	ど	あ	全	加
		<	う	ち	ま	<	重 平
		そ	思	b	IJ	そ	平
		う	う	٢	そ	う	均
		思		ŧ	う	思	
		う		い	思	ゎ	
				え	ゎ	な	
				な	な	い	
				い	い		
	n						
	(加重値)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
全体	250	5.6	20.0	32.0	33.2	9.2	2.80

46.大学教員に、学生に良質な経験・学習の機会を提供する意思、意欲がない

40.人子叙貝に、デ	- 生に艮貝	- 仏性駅	子首の機	云を掟供?	の思心、	息欲かる	٠٠١.
		強くそう思う (5)	そ う 思 う	と どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない(1)	加重平均
全体	250	4.4	16.8	36.4	30.4	12.0	2.71

47.大学でのさまざまな機会において、教職員が準備しすぎたり、手助けしすぎてしまう

*****	0,0,122	1-000	コストランシン		_ / _ / \	, -,,,,, 0 ,	
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない (3)	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない(1)	加重平均
全体	250	12.0	37.2	32.4	17.6	0.8	3.42



48.教員が以前に比べて多忙になり、	学生に関われなくなっている

10. SERVICE		強くそう思う	そう思う	どちらともい	あまりそう思	全くそう思わ	加重平均
	n (加重値)	(5)	(4)	え な い (3)	わ な い (2)	ない (1)	
全体	250		32.4	26.8	10.0	0.8	3.81

49.大学生活において.	本気になることが	「求められる実社会との接点がない	
--------------	----------	------------------	--

49.人子生活にあり	スチンン・	ころのこの	ころうなりの	11公大江	云とり弦	出れるで	
	n (加重値)	強くそう思う (5)	そう思う (4)	どちらともいえない ③	あまりそう思わない (2)	全くそう思わない()	加重平均
<u> </u>							0.04
全体	250	8.8	29.2	39.2	19.6	3.2	3.21



Q3.以下の項目の中で、「大学時代の良質な経験・学習」をしている大学生が多くない要因として、特に重要だと思われるものを3つまでチェックをつけてください。 私たちが考える「大学時代の良質な経験・学習」:私たちは、「試練・修行」「異なる価値観受容」「PDSサイクル」「挫折・失敗・洗礼」「志向・特性の発見」

という五つの経験・学習が重要だと捉えています。 て大 な社 学将 れ大 き志 調白 を社 深 な自 組興 学自 が集 い学 得学 で団 い会 生 来 自学 に望 でら 持会 < い身 め味 生己 学に 学の がの るを がの がの 考 己入 な大 大の っに な、 き行 と卒 生出 多進 を学 目 授 れ学 学意 て出 え 生考 い問 多相 な動 思業 がて い路 見が 的業 なで に志 る がえ 学 題 い対 いに いて つす 多働 失目 化が いは 進で る働 Ξ 多• 生 意 的 学慣 いく 学な 学は 学く ع い想 が識 生れ てれ + つ的 し受 な 生い 生こ が 多が が、 いば ヤ てで てけ しな い 特 る ځ IJ しあ し身 が大 たく がと で を いな 徴 多ひ 学安 に 多学 学、 多が き ア まり まで 他 < いと 生定 明 プ うつ いに 生親 いで な 傾 IJ う、 人 がし ラ 学 受 学ま がの だ る 入 き い に 自 向 学 学 多た い 生 験 生ら 多指 る 伝 発 を け い将 展 を が勉 がな 生 把 い示 *†*۱۱ え 的 で し ٹے が 来 望 考 多強 多い た ゃ る に 握 行 が を え いか いた 周 う 多 何 動 た し 見 ع す 約 て b め め 井 か LI か て が 束 い 解 に る LI LA さ だ な 放 単 മ 不 で な 前 取 ٦ ع れ せ さ 位 向 同 安 き U L 全体 250 2.0 5 2 4.4 2.8 44 20 32 2.0 18.0 5 2 12.8 3.6 2.0 ら失 く自 し自 労今 経ボ ま制 が題難 践就 い践学 も安 り自 心 え敗 設信 ま分 か 験ラ う約 多材易 し職 経習 り易 、身 学が てす 定が うの b 葛楽 レン いに度 よに 験と にな 避が 学意 信 藤し とテ う有 のは け変 いる しな 生な 取の な情 るこ てく 生 思 頼 をい 思ィ がい り高 と利 よ知 つ報 たわ 学と 11 . がが で 回時 っァ 多自 組い すな う識 て獲 りら すな 生は て等 る自 多な き 避間 い由 みこ る大 なを い得 が悪 学己 いく いへ ع ٠ 学学 活獲 るく る しを な る、 多い 生を が持 るの 達に 生生 動得 学 疑 学て 友 時 いこ が過 4 人 ちつ 学参 間 成は が活 をす 生似 生は 多を が経 がな ح 多少 が なこ 生加 を 軽る W 感 挑

い評

価

し

限

界

点

を

低

6.0

い

け

な

い

٦

ع

ع

ع

6.4

250

な

ع

同

じ

よう

に

し

て

4.4

い

な

い

学

生

が

多

い

1.2

学と

生が

が大

多切

いと

考

え

苦

6.4

がを

多、

い無

条

に

い

0.4

、戦

満せ

足ず

を達

得成

る可

学能

生な

8.0

感

無

駄

に

浪

費

し

て

6.8

L1 .

功

利

的

に

設

計

実

8.0

視も

しの

て、

いと

ると

学ら

生え

が、

多実

2.0

多験

いに

IJ

ゎ

か

っ

た

12.0

多ら

いな

い

ع

を

恐

ħ

た

2.8

全体



Q3.以下の項目の中で、「大学時代の良質な経験・学習」をしている大学生が多くない要因として、特に重要だと思われるものを3つまでチェックをつけてください。 私たちが考える「大学時代の良質な経験・学習」:私たちは、「試練・修行」「異なる価値観受容」「PDSサイクル」「挫折・失敗・洗礼」「志向・特性の発見」

松にらか考える!。 という五つの経験・	グラットの	マスラマル	えていま	at.										
こび・フェーン・フルエ列大	7- B 13 - E	よ欲他	持自	と準大	がこ白	入相	い面	う新	多ア	避世	失	る冒	い授	
		う求人	つ身		多と分	れ手	こ倒	意た	いル	け代	敗	学険	学業	
		とをか	ては	え慣受		ての	とく	欲な	バ	てを	ũ	生し	生、	
		す抑ら	いで	てれ験	意評	し意	でさ	がこ		い超	た	がよ	ェ がサ	
									イ				多	
		るえ嫌	るき	い親の	識価	ま見	もい	欠と	١-	るえ	=	多う		
		学、わ	学る	るしよ	的を	<u>ن</u>	`	如 `	に	学た	٤	いと	いク	
		生周れ	生人	学んう	・上	学意	やと	し難	長	生大	が	せ	ル	
		が囲た	が間	生だな	無げ	生向	ろを	てし	<	が人	な	ず	`	
		多にく	多で	が方明	意る	がな	う嫌	いい	時	多と	い		ア	
		い同な	いあ	多法確	識こ	多ど	とい	るこ	間	いの	学	安	ル	
		調い	る	いでな	的と	いを	し、	学と	を	か	生	定	バ	
		しの	•	学答	にで	`	なや	生に	取	か	が	し	イ	
 		たで	٢	びえ	重は	全	いら	が 挑	b	ゎ	多	て	١	
		り、	い	・の	視な	て	学な	多戦	れ	IJ	い	い	で	
		、 自	う	評あ	しく	ま	生く	いし	て	· .		る	`	
 		期身	自	価る	て、	ľ	がて	ょ	い	相		Ē	日	
		待の		さ評	い下	め	多は	う	る	談		ے	セ	
 		に感	心	れ価	るげ	i:	いい	ί.	学	な		を	が	
		応情	を	た基	学な	受	け	ع	生	خ ک		求	忙	
 		え・		に至い	生い	け	な	い	が	を		め	l	
 	n	 ^ '		٠.	포 ''	''	'Φ	٠.	ν.	ے		ری	C	
全体	250	6.0	2.8	4.0	2.8	3.2	13.6	12.0	12.4	2.4	7.2	9.6	10.0	
		をな最	大	ルとっ	質サ	れみ	大	薫	を大	を大	準 大	れ教	れ大	あ
		かい小	学	、い大	的Ĺ	るん	学	陶	提学	提学	備学	な員	る学	て
		けもの	で	テい学	なク	な	生	を	供教	供教	しで	くが	実生	は
		なの努	o o	ン、生	集ル	ء. ع	活	受	す員	す員	すの	な以	社活	ま
		い、カ	学	プこ活	団等	同	<i>/</i> _ `	け	るに	るに	ぎさ	つ前	会に	る
		学見で	び	レうに	つが	じ	将	る	た、	意、	たま	てに	とお	a ŧ
			_											_
		生え最	が	すお	の 、	思	来 "#	よ	め学	思学	りざ	い比	のい 按ィ	の
 		がに大	· 	トるい	帰質	考	進	う	の生	、生	、ま	るべ	接て	は
 		多くの	就	がとて	属的	, ,-	路	な	知に	意に	手な	て	点 `	な
		いい成	職	蔓いは	がに	2-	な		識良	欲良	助 機	多	が本	い
	l	. + # :		l		行		大				14 8		
 		も果	IC	延い、	しも	動	ど	人	• 質	が質	け会	忙	な気	
		のを	お	し∟こ	しも や量	動 を	ど に	人 が	・ 質 能 な	が 質 な な	しに	に	いに	
		の を に 求	お い	し∟ こ てとう	しも や量 す的	動 を 、	ど に 親	人 が 周	・質 能 な 力 経	が質	しに すお	に な	いに な	
		の を に求 は め	おいて	し_ こ てとう いいい	しや量 す的 くに	動 を 、暗	ど に 親 が	人が 周 囲	・質 能な 力経 が験	が 質 な な	しに すお ぎい	に	いに なる	
		の を に 求	お い	し∟ こ てとう	しも や量 す的	動 を 、	ど に 親	人 が 周	・能力がな な経験・	が な な 経 験 ・	しに すお	になり、	いになるこ	
		の を に求 は め	おいて	し_ こ てとう いいい	しや量 す的 くに	動 を 、暗	ど に 親 が	人が 周 囲	・質 能な 力経 が験	が質 なな い 験	しすぎてしいおいて、	に な	いに なる	
		の に は 、 時 効	お い て 評	し_ こ ていい るっう	しやすくな も量的にも	動を、暗黙	どに親が介	人が周囲に	・能力がな な経験・	が な な 経 験 ・	しすぎてしいおいて、	になり、	いになるこ	
		のには、時間間	おいて評価	しているこういうこと	しやすくなっも量的にも増	動を、暗黙的	どに親が介入	人が周囲にい	・能力がない	がない い 験・学	し す ぎ て て	になり、学	いなることが	
		のには、時間・	おいて評価され	している 」といったマニ こういうことを	しやすくなっていも量的にも増加し	動を、暗黙的に求	どに親が介入して	人が周囲にいな	・能力がない質な経験・学習の	がない質な経験・学習の	しすぎてしまうにおいて、教職	になり、学生に	いになることが求	
		のには、時間・労を求め、効果が見	おいて評価さ	している」といったマニュこういうことをす	しやすくなっているも量的にも増加し、	動を、暗黙的に求め	どに親が介入してく	人が周囲にいな	・能力がない質な経験・学習の機	がない質な経験・学習の機	しすぎてしまいて、教	になり、学生に関	いになることが求め	
	r	のには、時間・	おいて評価されな	している 」といったマニ こういうことを	しやすくなっていも量的にも増加し	動を、暗黙的に求	どに親が介入して	人が周囲にいな	・能力がない質な経験・学習の	がない質な経験・学習の	しすぎてしまうにおいて、教職員	になり、学生に	いになることが求	



Q4.あなたが所属する大学において、初年次教育は実施されていますか。

※初年次教育とは、「高等学校からの円滑な移行を図り、 学習及び人格的な成長に向け、大学での学問的・社会的な諸経験を成功させるべく、

不物 千久教 自 C lo					
主に新入生を対象	<u>に作られ</u> た	と教育プロ	<u> 1グラム」</u> ?	生指します	
	n	実施されている	実施されていない	わからない	加重平均
	(加重値)	(2)	(0)	(1)	
全体	250	69.6	11.2	19.2	1.58

Q5.あなたが所属する大学において、どのような内容・目的の初年次教育プログラムが実施されていますか。あてはまるもの全てにチェックをつけてください。(

はいめなたがから	ノウハナト	.000 (ニッケック	L 1 D L	リマノガギャ	ハかりノ	- <i>, ,</i> ,	大心で化	, (0.0)	10 0 U) C 10	2000
		法レ	のデプ	読	論	問	調		礎たコ	方情	/
		ポ	ロィレ	解	理	題	査		技情ン	法 報	ı
		- 1	頭スゼ		的	発		法 館	術報ピ	収	۲
		۲	発カン	文	思	見	実	の	処ュ	集 や	の
			表ッテ	献	考		験	利	理丨		取
		論	のシー	購	カ	解	の	用	やタ	資	IJ
		文	技ョシ	読		決	方		通丨	料	方
		作	法ンョ	の		能	法	文	信を	整	
		成	なン	方		カ		献	の用	理	
		方	どや	法				探	基い	の	
	n										
全体	174	69.0	61.5	37.9	33.9	32.2	25.9	61.5	55.7	37.4	27.6
		対 職	集	確時	動大	ナ受	のチ	成大	任市	成自	あ
		す業	中	立 間	機学	講	協丨	学	感 民	信	て
		る生	カ	管	づ教	態	調ム	^	ح •		は
		動活	ゃ	理	け育	度	性ワ	の	倫し	自	ま
		機や	記	ゃ	全	ゃ	ı	帰	理て	ㄹ	る
		づ進	憶	学	般	礼	ク	属	観の	肯	ŧ
		け路	カ	習 習	に	儀	を	意	の自	定	の
		選	の	習	対		通	識	醸 覚	感	は
		択	醸	慣	す	マ	じ	の	成·	の	な
	n	に	成	の	る		て	醸	責	醸	い
全体	174				37.4			19.5	11.5		

Q6.あなたが所属する大学において、初年次教育は成果を上げていますか。

Q0.0万ち1ころ 171万	7 07(7-10	-030 . C .	カーグが	H 16/%A	<u> </u>	67130	
		高	る相	少	てほ	ょ	加
		い	応	し	いと	<	重
		成	の	は	なん	ゎ	平
		果	成	成	いど	か	均
		を	果	果	成	b	
		上	を	が	果	な	
		げ	上	出	が	い	
		て	げ	て	上		
		い	て	い	が		
	n	る	い	る	っ		
	(加重値)	(4)	(3)	(2)	(1)	(0)	
全体	174	2.3	23.6	50.0	9.8	14.4	1.90